

編集後記

今号も、大規模科学計算システムを数値実験などに使われた利用者の方々から研究の成果をたくさんご寄稿いただきました。当センターは、このシステムの全国共同利用運用に加えて、全国共同利用機関としての研究開発にも注力してきました。とくに、他大学からの訪問者にネットワークを安全に使わせるためのキャンパスユビキタスネットワーク技術について、認証連携応用に基づく構成技術の研究開発に取り組み、その成果を他大学にも普及させていますが、概要の紹介を掲載しました。ほかにも、最先端のスーパーコンピューティングの研究について他機関との連携の協定を結んでおりますが、そのような力強い活動を本号から感じ取っていただければ幸いです。(H.S)

毎年、杉花粉が一段落した頃から花粉症の症状が表れ、梅雨入りのあたりまで続きます。今年もその症状が現れてきました。これが治まれば梅雨入りかな、と花粉症で季節を感じています。

本年4月に、情報基盤課の係の再編が行われ、庶務、会計、共同利用支援、共同研究支援、ネットワークの5係体制となりました。同時に、庶務係が3階に移動し、1階には共同利用支援係が入りました。これまで以上に、本センターが全国共同利用施設として利用者の皆様にとってよりよいサービスを提供し、利用しやすいセンターとなるため、裏方として今後もセンターに貢献したいと思います。

(I.Y)

SENAC 編集部会

小林広明 曽根秀昭 水木敬明 後藤英昭 江川隆輔
伊藤英一 山内 斎 小野 敏 大泉健治 斎藤くみ子

平成21年7月発行

編集・発行 東北大学

サイバーサイエンスセンター

仙台市青葉区荒巻字青葉6-3

郵便番号 980-8578

印 刷 大成印刷株式会社